

## 補装具費支給意見書（重度障害者用意思伝達装置用）

氏名	T・S H・R            年        月        日（        歳）
障害名及び原因となった疾病・外傷名	
※障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令で定める特殊の疾病（難病等）に該当（ <input type="checkbox"/> する    ・ <input type="checkbox"/> しない ）	
障害の状況等（下記補装具を必要と認める理由が明確となるよう記載する）	
1. 身体の状態（上肢機能・下肢機能）	
2. 意思伝達（発声・発語、言語理解）の状態（音声・言語機能）	
3. 意思伝達装置の必要性	
4. 操作性、操作能力、操作意欲	
必要 と 認め る 補 装 具	補装具の種目、名称   ：    重度障害者用意思伝達装置
	処方（機種名、必要とする入力装置の種類・付属品等）
	使用効果見込み
上記のとおり意見する	
年        月        日	
病院又は診療所名	
所   在   地	
診療担当科名	
作成医師氏名	
Ⓔ	

※ 意見書の作成は、身体障害者福祉法第15条第1項の規定による医師及び指定自立支援医療機関の医師であること。難病患者等においては、前記のほか、難病法第6条第1項に基づく指定医による作成可。